

平成 26 年度人間文化創成科学研究科(博士前期課程) 8 月入試  
ライフサイエンス専攻 生命科学コース 口述試験課題

下記の課題について、A4サイズ印刷体 6 枚以内を口述試験会場備え付けの書画カメラプロジェクターで上映しながら口頭発表をしてください。口述試験会場に持ち込めるものは、発表に使う印刷体と受験票のみです。発表時間は 8 分程度とし、試験時間は発表と質疑応答をあわせて 20 分程度です。

また、発表内容の要旨を A4 用紙 1 枚に 800 字以内でまとめ、外国語試験の前に試験監督者に提出してください。要旨には、受験番号、氏名、および適切なタイトルを明記してください。

口述試験課題

生命活動にとって重要な機能が特定の構造によって可能になっている例を挙げ、そのしくみを説明し、それが進化してきた背景を考察しなさい。